



北海道北斗高等支援学校

第3号

令和4年12月20日発行

文責 吉野 隆宏

「将来の夢」から「到達できそうな目標」へ具体化するために

校長 吉野 隆宏

小さい頃に「大きくなったら仮面ライダーになる」と言って、高い塀から飛び降りて、けがをしたことはありませんか？（憧れがテレビの中だった私のことです・・・）小学校に入った頃からでしょうか「宇宙飛行士や医師、運転手や親と同じ仕事をしたい」と憧れの職業をクラスメイトが発表するのに合わせて「総理大臣になりたい」と言ったこともありました（社会性と対人行動）。小学校を卒業する頃には、自分の得意なことや好きなことを自己理解するようになり（自尊感情と自己受容）、いろいろな選択肢を選ばなくなっていました（自己抑制と心理的安定）。それでも中学生になると得意不得意がより鮮明になり、「将来の夢」が現実的に「到達できそうな目標」へと具体化していき、「未来の自分の姿」への期待やぼんやりとした自信を持てるようになってきたと思います。

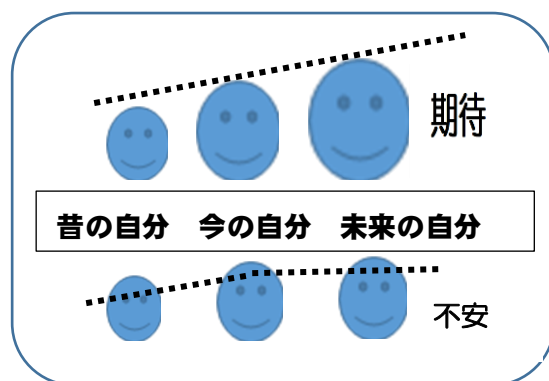
さて、北斗の生徒は、これから進もうとする社会生活に「期待」を持っているでしょうか。社会人の先輩として「卒業したら、だれも助けてくれないから、一人でできるようにならないと！」「そんなんじゃ、社会に通用しない、まだまだ努力が足りない」と呪いの言葉を掛け、「未来の自分の姿」に不安を抱くようなことはありませんでしょうか？

見本となるような言動をしてくれる社会人の先輩がいて「あの先輩のようなすてきな大人になりたい」「自分のできることは自分でやりたい」と「到達できそうな目標」や「ぼんやりとした自信」を持つことはできていますか？北斗の教職員は、生徒の「成長したい」「よりよくなりたい」というニーズを支援するために、安心感があり信用できる相手でありたいと思っています。新しいことやできそうなことにチャレンジする上で、困ったことやできないことがあったら、寄り添って相談に応じ適切な支援を継続していく大人でありたいと思っています。

一方で、生徒が一人でできそうなことを、先回りして大人がやってしまうと「意欲」が育たないこともあります。自分でやってみる機会を保障し、見守り、適切なタイミングで手伝うとやってみようという「意欲」を持つようになります。働きたいという「意欲」は、報酬とやりがいがあるとより持続しやすいようです。給料をもらわずに長い間働き続けることや、自分の仕事は何の役にも立っていないと感じたら「意欲」を持って働くのは辛そうですね。

「やる気があるから、やるのではなく、やってみてできそうだったり、興味を持ったりするから、やる気になる」ことが多いので、様々なことにチャレンジし、失敗で終わることがないように、安心して何度でもチャレンジできると「自主性」が育ってきます。何ができるかも大事ですが、何のためにやるかという「目的意識」をもつと満足度がアップします。

2023年が始まります。未来の自分に向けて「到達できそうな目標」を立ててみませんか。



WTW(ワークトレーニングウィーク)1期

本校では長時間働くための体力や集中力を養うために、1週間連続で実習を行う期間(ワークトレーニングウィーク)を設定しています。夏休み明けの5日間、1、2年生がWTW1期の実習を行いました。1年生は北斗市トマト協同選別施設でトマトの箱詰めなどの作業をさせていただき、普段の学科の実習とは異なる作業に挑戦することができました。2年生は前半の2日間は校内でワックス掛けや草刈り、洗車などの作業に取り組み、後半の3日間は3年生と合同で上磯中学校の体育館のワックス塗布作業や校内の清掃などをさせていただきました。



職場実習

本校の教育活動の中で核となる学習となります。1学年は後期に1回、2学年は前期と後期に1回ずつ、3学年は前提実習として前期と後期に1回ずつ実施しています。日頃の学習の成果を発揮するとともに、それぞれの夢の実現のために、生徒が各企業や福祉施設へ伺い、実習をさせていただいております。



見学旅行

11月7日～10日までの3泊4日で2年生が関西方面に見学旅行に行ってきました！1日目は清水寺の見学と東寺の夜間拝観を行い、2日目は金閣寺の見学の後、京都・大阪でグループ毎に自主研修を行いました。3日目はUSJで様々なアトラクションを楽しみました。初めての経験が多く、不安もあったようですが、皆で協力し合い、楽しく学びの多い見学旅行にすることができました。

1日目(清水寺、夜間拝観) 2日目(金閣寺、京都・大阪市内自主研修)

3日目(USJ)



<お知らせ>

次回は3月の発行となります。北斗高等支援学校の学習の様子、学校生活の様子をお伝えします。

※ホームページもどうぞご覧ください。



<http://www.hokuto-koushi.hokkaido-c.ed.jp>

北斗高等支援学校に関することや特別支援教育に関するお問い合わせは、下記連絡先までお気軽に御連絡ください。
<連絡先>

北海道北斗高等支援学校(上磯高等学校 併設)
北斗市中野通3丁目6番1号

TEL:0138-74-3431 FAX:0138-74-3435